

平成23年度 第2回柴田町まちづくり提案制度

審査結果報告書

平成24年1月31日

柴田町まちづくり提案審査会

## I 申請から審査までの経過

- 1 第2回募集期間 平成23年9月15日(木)～10月15日(土)
- 2 申請件数 9件(意見提案9件、実践提案0件)
- 3 審査会審査概要
  - ① 日時 平成23年11月15日(火)
  - ② 審査員 柴田町まちづくり提案制度審査会委員 8名
  - ③ 審査方法 プレゼンテーション
- 4 認定方法 審査員7名による合議(水戸敏見 審査員が欠席)  
採否の基準70%(得点率)

## II 審査項目

審査にあたっては、以下の審査項目を設定し、その評価基準に照らして検討を行いました。

- ① 公益性
- ② 必要性
- ③ 実現可能性
- ④ 発展普及性

## III 審査結果

### 1、総括

	応募件数	審査結果		備考
		採択	不採択	
意見提案	9件		8件	
		1件		再提案

### 2、個別結果

#### 意見提案

提案名	アートによるまちづくり (アートセンターしばた)	提案者	庄子 博	結果 (得点率)	不採択 (40%)
<b>【審査会意見】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・構想は素晴らしいが、相当の費用がかかるのではないかな。</li><li>・行政では金をかけにくい部分、今までアートは後回しになっていた。</li><li>・住民としてあればいいが、必要性は高くないのではないかな。運営をどうするのか、具体策がほしい、組織づくりの考え方も必要。</li><li>・関係者の意見なども聞いて、取りまとめていくことが先ではないかな。</li><li>・実現の可能性はあるが、まずは出来る所から。</li></ul> 上記の意見内容及び採点が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。					

提案名	桜まつりにおける 「白石川河川敷の有効活用」	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (42.3%)
<b>【審査会意見】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・住民の参画意識が重要。各区のマンパワーは。</li></ul>					

<ul style="list-style-type: none"> <li>・少し時間をかけて検討してはどうか。</li> <li>・桜まつり実行委員会との話し合いが必要ではないか。</li> <li>・以前、10 数件出ていたが、今は商売にならない。観光客のニーズが変わってきている。また、町内会で実施することはむずかしい。</li> <li>・商店と町内会との問題はないか。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び採点が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。</p>					
提案名	「さくら茶屋」の開催	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (43.4%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の参画意識が重要。各区のマンパワーは。</li> <li>・公的資産の運用をどうするのか。</li> <li>・桜まつり実行委員会との話し合いが必要ではないか。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び得点率が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。</p>					
提案名	「原田梅まつり」	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (32.3%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済点と販売等に問題あり。</li> <li>・梅林がどの程度の本数かも不明で梅まつりなどは不可、現実性にかける。</li> <li>・目の付け所はいいが、量産できるか、採算性の問題もある。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び得点率が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。</p>					
提案名	「城主の鍋料理」	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (33.1%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンパワーは町内の愛好会の活用を考えてはどうか。</li> <li>・実現性が極めて小さい。</li> <li>・各町内会では困難である。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び得点率が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。</p>					
提案名	全国規模の 「石の彫刻祭」	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (26.6%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何故「石」なのか納得性不十分。</li> <li>・全国的な知名度アップが主たる目的で、必要性に欠ける。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び得点率が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。</p>					

提案名	しばたさくら市場	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (46.3%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民（区民）の協力がどこまで頂けるかが問題では。定期的にやれるのか。</li> <li>・フリーマーケット、飲食屋台等は各地でやられており、同様のものを設置しても集客は望めない。</li> <li>・毎週、土、日やっても集客が可能な市場となるか。</li> <li>・実現の可能性が見うけられるので考えたい。</li> <li>・観光物産協会や商工会の関わり方は。可能性の問題。商店街の人たちが納得するか。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び得点率が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。</p>					
提案名	「みやぎ物産販売店」	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	再提案 (60.6%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考える必要があるのではないか。</li> <li>・既存の大型店に対し、品質、コスト、納期で特徴を如何に出せるかがポイント。</li> <li>・実現性を考えると難しいが、意見としては検討する点がある。</li> <li>・これは可能性でなく実現を目指していくことだと思う。</li> <li>・単店より一箇所に集中販売が良いのではないか。</li> <li>・高齢者を手助けする考え、みやぎ物産でなくとも。行政から（関係機関に対して）発信していく。予算を付けて。</li> </ul> <p>上記の意見内容から、このままの意見提案では不採択ということになるが、得点率が採択基準に達しなかったものの、貴重な意見であることから、審査員の意見も加味し、今あるものをベースに提案者と町が内容を見直し、まとまれば再提案するという結論に至りました。</p>					
提案名	「パークゴルフ場の開設」	提案者	吉村 章	結果 (得点率)	不採択 (42.6%)
<p>【審査会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民への簡単なりサーチが必要。実施しようとするれば維持管理費をどの程度考えているのか。</li> <li>・あえて税収から投資してやるべき事業ではない。</li> <li>・趣味の範囲であり、大なる設置費用、ランニングコストがかかりすぎる。河川敷なら増水時に芝の張替え等も必要になる。</li> <li>・候補地は他に無いのか。白石川河川敷面積、状況（現況）で使用できる状態にあるのか。本町流域は下流部にあり、常々氾濫の恐れがあり、復旧費等に甚大な費用がかかる。</li> </ul> <p>上記の意見内容及び得点率が採択基準に達しなかったことから、今回は不採択という結論に至りました。なお、今回は、この場所ではいかなるものかということ。パークゴルフ場の開設については、場所によってはありえることも否定するものではない。</p>					

### 3、審査表

提案名	審査員①	審査員②	審査員③	審査員④	審査員⑤	審査員⑥	審査員⑦	得点率
① アートによるまちづくり (アートセンターしばた)	46	13	30	15	21	0	15	40
② 桜まつりにおける 「白石川河川敷の有効活用」	36	10	11	17	36	23	15	42.3
③ 「さくら茶屋」の開催	36	17	11	12	38	23	15	43.4
④ 「原田梅まつり」	36	0	13	14	19	20	11	32.3
⑤ 「城主の鍋料理」	36	2	5	8	41	13	11	33.1
⑥ 全国規模の「石の彫刻祭」	25	12	13	0	19	22	2	26.6
⑦ しばたさくら市場	36	9	20	23	17	40	17	46.3
⑧ 「みやぎ物産販売店」	36	26	24	38	27	46	15	60.6
⑨ 「パークゴルフ場の開設」	29	9	28	20	34	18	11	42.6

※審査の採否は、得点率70以上を採択の基準とし、最終的には審査会で決定する。

### IV 提案制度審査に関する意見

- 1、意見提案であっても、提案の中に財政、経費的なもの、事業計画なども必要ではないか。
- 2、提案の内容が意見だけで、概略、経費的なものが無い。審査の際に予算的なものまで考えなければならないのか。意見のみを見ればよいのか。
- 3、事業採算性ということも意見の中に入れてもらわないと審査が難しい。
- 4、単に意見だけあるから出したということではなく、案としては中身も考えて出していきたい。

